

爭議団ノ再建ヲ行ヒタリ

(2) 六月二十三日自午後七時三十分於三田四回町七、大黒亭批判演説會ヲ開キタルガ聴衆ニセ七〇名。名 加藤、石原、岡谷、河野等。幹士十名概シテ六月二十一日ノ警官抜剣事件ヲ中心ニ爭議ヲ批判シタルガ開會前別添一種ノアシビラヲ撒布シタル遠山、高橋忠三ハ核束ナル

(3) 六月二十五日同莫四名應援一名ニテ同會共支部委員合ヲ開催一職任者共ノ他逃走者家族應援會ノ件

ニ應援方法ニ関スル件

等ノ決議ヲ行ヘリ

工場主側

(1) 工場主側ハ本日午後一時頃ヨリ事務員五名ニテ一部未製品ノ作業ヲ開始シタル外隠道中ノ工場管理者富中憐志ノ所在ヲ探索中ナリシガ従業員側ノ要求強ク遂ニ七月

八日帰宅シ交渉ニ従事スルニ至レリ  
交渉状況

(1) 六月二十四日調停課ニ於テ勞資両方會見折衝ロシガ双方共態度強硬ニシテ進展セズ

(2) 七月七日 須賀、安平等ハ工場事務所ニ松岡技師等ト會見双方意見ヲ交ヘタルモ結局纏ラズ従業員ハ工場主ノ交渉ニ参加スベキヲ要求シテ別ル

(3) 引籠キ八九兩日交渉ヲ経テ七月十日午後四時二十分ヨリ勞資ノ顔面ヒ折衝署ノ斡旋ニ依リ折衝ヲ進メタルガ結局別記覽書ノ通り円満解決スルニ至レリ  
一 懸念察事故

(1) 六月二十一日ノ示威運動ノ際暴行傷害事件ノ被疑者

ハ折衝三田署ニ於テ十一名送局ス

(2) 七月二日午後八時五十分工場従業員主任紀坂貞一方便ニ